

平成31年度

事業名	空家等対策推進事業	区分	一般会計		
		款	土木費		
		項	都市計画費		
所属(部) (課)	街づくり部 住宅都市政策課	目	都市計画総務費		
		総計	3-1-2	予算書頁	165

事業費		予算額(千円)	予算内訳(千円)
一般財源	7,707	非常勤職員報酬	114
国補助		印刷製本費	93
府補助		その他団体補助金	5,000
市債		個人補助金	2,500
その他			
合計	7,707		

全体の事業計画		今年度の事業計画	
内容	市内空家等の流通・利活用を推進する	平成28年度に策定した大東市空家等対策計画に基づき、具体的対策として補助事業等を実施する	
	全体のスケジュール	今年度のスケジュール	
	平成 32 年度までに大東市空家等対策計画に位置付けている施策を実施する	4月～	各種補助の申請を受け付け
		11月頃	大東市空家等対策協議会を開催

内容		目標	
指標	大東市人口	総計	H32 130,000 人
		KPI	H32
	補助金の申込件数(年間)	独自	H31 改修補助 5 件/隣接地等取得補助 13 件
	人権行政の視点	市民の自由権および財産権を確保することに寄与	

施策レベル(マクロ的な視点)		事業レベル(ミクロ的な視点)	
評価	目的	多様な暮らし方を支援する住まい・まちづくりを推進する(住マス基本方針 5)	利活用等を促進することにより空家等の数を減らす

平成31年度

事業名	既存民間建築物耐震診断・改修補助事業	区分	一般会計		
		款	土木費		
		項	都市計画費		
所属(部) (課)	街づくり部 住宅都市政策課	目	都市計画総務費		
		総計	3-5-3	予算書頁	165

事業費		予算額(千円)		予算内訳(千円)	
事業費	一般財源	10,094	印刷製本費 個人補助金		31
	国補助	13,375			26,750
	府補助	3,312			
	市債				
	その他				
	合計	26,781			

全体の事業計画		今年度の事業計画	
内容	住宅・建築物耐震改修促進計画に基づき、住宅等の耐震化を促進し、安全・安心なまちづくりを推進する	既存民間建築物の耐震診断、木造住宅の耐震設計、改修工事および除却工事に対して補助を行う	
	全体のスケジュール	今年度のスケジュール	
	平成28年度から平成37年度までの10年間で、耐震化率を95%にする	4月～ 各補助の申請を受け付け	

内容		目標	
指標		総計	H32
		KPI	H32
	補助の申込件数	独自	H31 診断50戸、設計10戸、改修15戸、除却30戸
	人権行政の視点	地震による被害を最小限にとどめ、市民の生命権や財産権を守る	

施策レベル(マクロ的な視点)		事業レベル(ミクロ的な視点)	
評価	目的	住宅・建築物の耐震化の促進	補助制度をPRし、申込件数の増加を図る

平成31年度

事業名	三世代家族推進事業	区分	一般会計		
		款	土木費		
		項	都市計画費		
所属(部) (課)	街づくり部 住宅都市政策課	目	都市計画総務費		
		総計	3-1-2	予算書頁	165

事業費		予算額(千円)		予算内訳(千円)		
事業費	一般財源	11,562		印刷製本費 個人補助金		62
	国補助					11,500
	府補助					
	市債					
	その他					
	合計	11,562				

全体の事業計画		今年度の事業計画	
内容	三世代同居・隣居・近居を促進し、転入および定住を促進する	三世代同居等に関する転入・転居費用、住宅取得・リフォーム費用の一部を補助する	
	全体のスケジュール	今年度のスケジュール	
	H27年度 制度施行 H28.11 距離要件の緩和および市内転居の追加 H30.10 親世帯の市外からの転入を追加	4月～ 補助の申請を受け付け	

内容		目標	
指標		総計	H32
	補助利用件数	KPI	H32 50件
		独自	
	人権行政の視点	三世代同居等を推進することで、家族の絆を深め、思いやりの心、人を大切にする心を育む	

施策レベル(マクロ的な視点)		事業レベル(ミクロ的な視点)	
評価	目的	人口流入・定住促進	補助制度をPRし、申込件数の増加を図る

平成31年度

事業名	景観形成推進事業	区分	一般会計		
		款	土木費		
		項	都市計画費		
所属(部) (課)	街づくり部 住宅都市政策課	目	都市計画総務費		
		総計	3-1-1	予算書頁	165

事業費		予算額(千円)		予算内訳(千円)	
事業費	一般財源	5,093	非常勤職員報酬 費用弁償 事務業務委託料 使用料および賃借料	304	
	国補助	2,380		8	
	府補助			7,140	
	市債			21	
	その他				
	合計	7,473			

全体の事業計画		今年度の事業計画	
内容	本市が有する特性を活かし、良好な景観形成を推進する	<ul style="list-style-type: none"> ・景観計画運用ガイドラインの作成 ・重点地区の設定及び地区の方針・基準案の作成 	
	全体のスケジュール	今年度のスケジュール	
	平成31年度に、景観行政団体として景観計画および景観条例を施行する	<ul style="list-style-type: none"> ・景観行政団体への移行(4月) ・景観計画の策定および条例施行(1月) ・計画運用のガイドライン作成 ・重点地区の地元協議 	

内容		目標	
指標		総計	H32
		KPI	H32
	景観条例制定・景観計画策定	独自	H31
	人権行政の視点	100%	
健康で文化的な生活権の保障と、より快適で豊かな生活の保障に寄与			

施策レベル(マクロ的な視点)		事業レベル(ミクロ的な視点)	
評価	目的	自然景観の保全に努めるとともに、調和のとれた魅力とうるおいのある都市景観を形成する(都市マス 4-5)	景観形成基準を定め、良好な景観形成を誘導する

平成31年度

事業名	地域公共交通事業	区分	一般会計		
		款	土木費		
		項	道路橋りょう費		
所属(部) (課)	街づくり部 交通政策課	目	交通安全対策費		
		総計	3-3-1	予算書頁	161

事業費		予算額(千円)		予算内訳(千円)	
事業費	一般財源	90,834		非常勤職員報酬	538
	国補助	4,500		消耗品費	67
	府補助			手数料(費用)	1,430
	市債			事務業務委託料	9,141
	その他	8,635		使用料及び賃借料	41
	合計	103,969		その他負担金	71,052
				その他団体補助金	21,700

全体の事業計画		今年度の事業計画	
内容	公共交通(コミュニティバス等)の運行 市内全域における交通体系の調査検討	コミュニティバスの車両更新 公共交通の利用実情把握のためのアンケート調査、 地域ワークショップ等の実施	
	全体のスケジュール	今年度のスケジュール	
	公共交通運行事業の見直し 阪奈生駒線(H31) 東部地域乗合タクシー(H31) コミュニティバス(H32)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域公共交通会議の開催(4月～3月) ・市内全域アンケート調査の実施(9月) ・地域ワークショップの実施(随時) ・公共交通運行計画の策定(3月) 	

内容		目標		
指標	コミュニティバス利用客数	独自	H32	189,000 人
	乗合タクシー利用客数	独自	H31	3,400 人
	人権行政の視点	交通の利便性を向上させることは、生活をしていくうえでのあらゆる権利の実現に関連している		

施策レベル(マクロ的な視点)		事業レベル(ミクロ的な視点)	
評価	目的	<ul style="list-style-type: none"> ・交通利便性の確保 ・公共交通体系の適正化・効率化 	アンケート調査等により市内公共交通の利用実態を把握しつつ、実情に沿った運行計画を策定する

平成31年度

事業名	放置自転車対策事業	区分	一般会計		
		款	土木費		
		項	道路橋りょう費		
所属(部) (課)	街づくり部 交通政策課	目	自転車対策費		
		総計	3-3-4	予算書頁	163

事業費		予算額(千円)		予算内訳(千円)	
	一般財源	28,398		事務業務委託料	32,618
	国補助				
	府補助				
	市債				
	その他	4,220			
	合計	32,618			

全体の事業計画		今年度の事業計画	
内容	JR3駅(住道・野崎・四条畷)周辺の自転車等放置禁止区域内において、放置自転車の啓発・移送・保管返還を行う。	左記と同じ	
	<p>全体のスケジュール</p> <p>○街頭啓発業務(H31) JR3駅周辺 年 282 日実施予定</p> <p>○移送業務(H31) JR3駅周辺 年 282 日実施予定</p> <p>○保管返還業務(H31) 木曜日・祝日等を除く日の年 291 日実施予定</p>	<p>今年度のスケジュール</p> <p>○街頭啓発業務(H31) 住道駅周辺 年 143 日 野崎・四条畷駅周辺 年 139 日 実施予定</p> <p>○移送業務(H31) 住道駅周辺 年 143 日 野崎・四条畷駅周辺 年 139 日 実施予定</p> <p>○保管返還業務(H31) 木曜日・祝日等を除く日の年 291 日実施予定</p>	

内容		目標	
指標	放置自転車撤去台数の減少	総計	H32 1,800 台
		KPI	H32
		独自	
人権行政の視点		放置自転車等が引き起こす通行支障等の問題を啓発し、市民の安全な通行の確保や景観の維持を図る	

施策レベル(マクロ的な視点)		事業レベル(ミクロ的な視点)	
評価	目的	歩行者の安全とまちの景観を守り、だれもが安心安全で暮らせるまちづくりを目指す	
		街頭啓発、移送業務、保管返還業務の内容を見直し、より効率的に業務を実施する	

平成31年度

事業名	野崎駅・四条畷駅周辺整備事業	区分	一般会計		
		款	土木費		
		項	都市計画費		
所属(部)	街づくり部 駅周辺整備推進課	目	野崎駅・四条畷駅周辺整備事業		
(課)		総計	3-1-1	予算書頁	169

事業費		予算額(千円)	予算内訳(千円)
一般財源	101,685	普通旅費 消耗品費 印刷製本費	120 300 40
国補助	800,433	施設修繕料(費用) 手数料(費用) 事務業務委託料 設計委託料(資産) 工事監理委託料 鑑定委託料	1,000 1,868 59,034 97,338 1,001 7,832
府補助		測量ボーリング委託料(資産) 使用料及び賃借料	2,455 120
市債	1,171,300	新設改良工事請負費(単) 国・土地購入費 単・土地購入費 建設負担金	122,203 324,764 33,439 520,739
その他	138,462	その他負担金 国・建設事業補償金	30 1,039,597
合計	2,211,880		

全体の事業計画		今年度の事業計画
内容	市東北部の振興を図るため、JR 野崎駅・JR 四条畷駅の周辺整備を行い、2 駅周辺で特色ある魅力的な整備を推進する	四条畷駅西側の本市所有地を代替地及び自転車駐車場として整備する。また、事業用地取得の推進を図るため、土地鑑定評価業務等を行い、用地購入および物件補償を行う
	全体のスケジュール	今年度のスケジュール
	整備期間は、平成 34 年度までを予定 【野崎駅周辺】 ・野崎駅橋上化整備工事 ・駅前広場、自転車駐車場整備等 【四条畷駅周辺】 ・四条畷駅前東線の整備 ・駅前広場、自転車駐車場整備等	【野崎駅周辺】 ・野崎駅橋上化整備中 【四条畷駅周辺】 ・四条畷駅西側本市所有地の整備等 ・四条畷駅周辺事業用地取得等

内容		目標	
指標	野崎駅・四条畷駅周辺整備における進捗率	総計	H34 100%
		KPI	H32
		独自	
人権行政の視点		快適で豊かな市民生活の確保に資する	

施策レベル(マクロ的な視点)		事業レベル(ミクロ的な視点)
評価	目的 ・特色ある魅力的な整備 ・駅周辺の利便性の向上 ・主要アクセス道路等の安全性向上	野崎駅橋上化整備工事の推進 事業用地取得の推進

平成31年度

事業名	公共用地取得事業	区分	2 駅周辺整備事業特別会計		
		款	公共用地取得事業費		
		項	公共用地取得事業費		
所属(部) (課)	街づくり部 駅周辺整備推進課	目	公共用地取得事業費		
		総計	3-1-1	予算書頁	特 141

事業費		予算額(千円)		予算内訳(千円)	
事業費	一般財源			単・土地購入費	188,496
	国補助			単・建設事業補償金	13,482
	府補助				
	市債	201,900			
	その他	78			
	合計	201,978			

全体の事業計画		今年度の事業計画	
内容	市東北部の振興を図るため、JR 野崎駅・JR 四条畷駅の周辺整備を行い、2 駅周辺で特色ある魅力的な整備を推進する	四条畷駅周辺事業用地取得の推進を図るため、土地鑑定評価業務等を行い、用地購入および物件補償を行う	
	全体のスケジュール	今年度のスケジュール	
	整備期間は、平成 34 年度までを予定 【野崎駅周辺】 ・野崎駅橋上化整備工事 ・駅前広場、自転車駐車場整備等 【四条畷駅周辺】 ・四条畷駅前東線の整備 ・駅前広場、自転車駐車場整備等	【野崎駅周辺】 ・野崎駅橋上化整備中 【四条畷駅周辺】 ・四条畷駅周辺事業用地取得等 ・四条畷駅西側本市所有地の整備等	

内容		目標	
指標	野崎駅・四条畷駅周辺整備における進捗率	総計	H34 100%
		KPI	H32
		独自	
人権行政の視点		快適で豊かな市民生活の確保に資する	

施策レベル(マクロ的な視点)		事業レベル(ミクロ的な視点)	
評価	目的 ・特色ある魅力的な整備 ・駅周辺の利便性の向上 ・主要アクセス道路等の安全性向上	事業用地取得の推進	

平成31年度

事業名	がけ地近接等危険住宅移転補助事業	区分	一般会計		
		款	土木費		
		項	都市計画費		
所属(部) (課)	街づくり部 開発指導課	目	都市計画総務費		
		総計	3-5-3	予算書頁	165

事業費		予算額(千円)		予算内訳(千円)	
	一般財源	1,238		個人補助金	4,952
	国補助	2,476			
	府補助	1,238			
	市債				
	その他				
	合計	4,952			

全体の事業計画		今年度の事業計画	
内容	がけ地の崩落等により、住民の生命に危険を及ぼす恐れのある区域に存する住宅の移転を促進し、安全・安心なまちづくりを推進する	土砂災害特別警戒区域内に存する住宅の移転および除却工事に対して補助を行う	
	全体のスケジュール	今年度のスケジュール	
	平成 31 年度にがけ地近接等危険住宅移転補助要綱を施行する	4 月～ 事業に関する要綱等の作成および補助の申請を受け付け	

内容		目標	
指標		総計	H32
		KPI	H32
	補助の申込件数	独自	H31 1 件
	人権行政の視点	危険を及ぼす恐れのある区域に存する住宅を減少させることにより、市民の生命権を守る	

施策レベル(マクロ的な視点)		事業レベル(ミクロ的な視点)	
評価	目的	住民の生命に危険を及ぼす恐れのある区域に存する住宅の移転の促進	補助制度をPRし、申込件数の増加を図る

平成31年度

事業名	橋梁長寿命化等修繕事業	区分	一般会計		
		款	土木費		
		項	道路橋りよう費		
所属(部) (課)	街づくり部 道路課	目	道路維持費		
		総計	3-3-3	予算書頁	161

事業費		予算額(千円)		予算内訳(千円)		
事業費	一般財源	5,978	新設改良工事請負費(国)	110,123		
	国補助	60,567		新設改良工事請負費(単)	5,977	
	府補助					
	市債	44,500				
	その他	5,055				
	合計	116,100				

全体の事業計画		今年度の事業計画	
内容	①橋梁長寿命化②橋梁点検③住道デッキ ④道路ストック	①橋梁補修工事1橋 ④舗装工事	
	全体のスケジュール	今年度のスケジュール	
	①市内の重要橋梁の維持修繕 ②市管理橋梁を点検(5年に1回) ③住道デッキ点検 ④市内の1,2級路線の劣化した舗装の修繕	①緑地大橋の補修工事 ④野崎深野線舗装工事(4カ年計画の3年目)	

内容		目標	
指標		総計	H32
		KPI	H32
	橋梁長寿命化達成率(橋梁数ベース)	独自	H31 14%
	人権行政の視点	長寿命化修繕計画を進めることにより地域の安全性を確保し、市民の安全で快適な生活を確保する	

施策レベル(マクロ的な視点)		事業レベル(ミクロ的な視点)	
評価	目的	橋梁の経済的な管理を計画的に実施するために、事後的な架け替えよりも予防的な修繕によるコスト圧縮を行う	道路網の安心と安全の確保

平成31年度

事業名	道路新設改良事業	区分	一般会計		
		款	土木費		
		項	道路橋りょう費		
所属(部) (課)	街づくり部 道路課	目	道路新設改良費		
		総計	3-3-3	予算書頁	161

事業費		予算額(千円)	予算内訳(千円)			
事業費	一般財源	19,400	事務業務委託料			7,292
	国補助	79,218	設計委託料(資産)			6,024
	府補助		測量ボーリング委託料(費用)			5,275
	市債	101,500	鑑定委託料			1,533
	その他	12,351	使用料及び賃借料			9
	合計	212,469	新設改良工事請負費(国)			111,312
			新設改良工事請負費(単)			33,894
			国・土地購入費			13,662
			国・建設事業補償金			33,468

内容		全体の事業計画	今年度の事業計画
内容		<ul style="list-style-type: none"> ・現道の車道および歩道の改良 ・現道の交差点部の歩道段差の改良 ・人、車等の円滑な通行と安全確保のため現道を拡幅 ・道路拡幅および交差点改良 	道路新設改良に必要となる用地取得、業務委託および工事を行う
		全体のスケジュール	今年度のスケジュール
		「大東市バリアフリー基本構想」および「大東市地域防災計画」に基づき歩道の拡幅・段差の解消等バリアフリー化の整備や狭小な道路の拡幅整備を行う	<ul style="list-style-type: none"> ・年度当初より工事発注手続きを進め、早期に工事を完了させる ・用地取得に必要な手続きを早期に開始し、交渉が完了した個所から順次用地を取得する

指標		内容	目標	
指標			総計	H32
			KPI	H32
	単年度達成率(事業費ベース)		独自	H31
		100%		
	人権行政の視点	歩道幅員の拡幅やバリアフリー化を進め、あらゆる市民の安全で快適な生活の確保、充実を図る		

評価		施策レベル(マクロ的な視点)	事業レベル(ミクロ的な視点)
目的	道路環境の改善		<ul style="list-style-type: none"> ・安心・安全な道路機能の向上 ・防災拠点へのアクセス向上

平成31年度

事業名	東部地域道路整備事業	区分	一般会計		
		款	土木費		
		項	道路橋りょう費		
所属(部) (課)	街づくり部 道路課	目	道路新設改良費		
		総計	3-3-3	予算書頁	161

事業費		予算額(千円)		予算内訳(千円)	
事業費	一般財源	1,028		新設改良工事請負費(単)	10,128
	国補助				
	府補助				
	市債	9,100			
	その他				
	合計	10,128			

全体の事業計画		今年度の事業計画	
内容	狭小な道路や南北通行へのアクセスを改善することにより、東部地域全体の利便性向上を図る	北条5丁目地内の道路拡幅工事を行う	
	全体のスケジュール	今年度のスケジュール	
	<ul style="list-style-type: none"> ・現道の車道および歩道の改良 ・現道の交差点部の歩道段差の改良 ・人、車等の円滑な通行と安全確保のため現道を拡幅 ・道路拡幅および交差点改良 	<ul style="list-style-type: none"> ・年度当初より工事発注手続きを進め、早期に工事を完了させる 	

内容		目標	
指標		総計	H32
		KPI	H32
	単年度達成率(事業費ベース)	独自	H31 100%
	人権行政の視点	歩道幅員の拡幅等を進め、あらゆる市民の安全で快適な生活の確保、充実を図る	

施策レベル(マクロ的な視点)		事業レベル(ミクロ的な視点)	
評価	目的	道路環境の改善	<ul style="list-style-type: none"> ・安心・安全な道路機能の向上 ・東部地域の利便性向上

平成31年度

事業名	深野北谷川線新設事業	区分	一般会計		
		款	土木費		
		項	都市計画費		
所属(部) (課)	街づくり部 道路課	目	深野北谷川線新設費		
		総計	3-3-2	予算書頁	169

事業費		予算額(千円)		予算内訳(千円)	
一般財源	11,567	事務業務委託料	8,208		
国補助	91,035	鑑定委託料	346		
府補助		使用料及び賃借料	10		
市債	81,900	新設改良工事請負費(国)	11,145		
その他	9,136	新設改良工事請負費(単)	3,000		
		国・土地購入費	47,757		
合計	193,683	国・建設事業補償金	123,172		

全体の事業計画		今年度の事業計画	
内容	本市の南北を結ぶ幹線道路として、また広域避難地大東中央公園へのアクセス道として重要な役割を担っている都市計画道路深野北谷川線の整備を行う	①事業予定地の用地取得に係る土地鑑定、補償算定を行う ②旧権現川接続部の整備工事を行う	
	全体のスケジュール	今年度のスケジュール	
	①道路詳細設計(H29～H30) 土地鑑定・補償費算定 ・物件補償・土地買収(H31～H32) 道路工事(H33～H36) ②土地境界確定(H29) 都市計画変更、道路詳細設計(H30) 道路工事(H31)	①年度当初より補償算定等の用地取得に必要な手続きを開始し、早期に土地を買収する ②早期に工事を発注し、年度内に工事を完成させる	

内容		目標	
指標		総計	H32
		KPI	H32
	事業進捗率	独自	H36 100%
	人権行政の視点	道路整備によるアクセス道路の確保により、地域住民の安全確保、充実を図る	

施策レベル(マクロ的な視点)		事業レベル(ミクロ的な視点)	
評価	目的	道路環境の改善	
		・安心・安全な道路機能の向上 ・防災拠点へのアクセス向上	

平成31年度

事業名	花と緑のまつり事業	区分	一般会計		
		款	土木費		
		項	都市計画費		
所属(部) (課)	街づくり部 みどり課	目	緑化推進費		
		総計	3-2-3	予算書頁	167

事業費		予算額(千円)		予算内訳(千円)	
	一般財源	913		その他負担金	930
	国補助				
	府補助				
	市債				
	その他	17			
	合計	930			

全体の事業計画		今年度の事業計画	
内容	「花と緑のまつり」により都市緑化に関する市民の意識高揚を図ります	第34回大東市花と緑のまつりを開催します	
	全体のスケジュール	今年度のスケジュール	
	・第34回大東市花と緑のまつりの開催(H31)	・まつりの開催(6月)	

内容		目標	
指標		総計	H32
		KPI	H32
	延べ参加者数を実現する	独自	H31 6,000人
	人権行政の視点	市民参加を促進することにより、地域コミュニティの醸成に貢献する	

施策レベル(マクロ的な視点)		事業レベル(ミクロ的な視点)	
評価	目的	都市緑化の推進	市民の緑化意識の向上を図ります

平成31年度

事業名	都市公園再整備事業	区分	一般会計		
		款	土木費		
		項	都市計画費		
所属(部) (課)	街づくり部 みどり課	目	緑化推進費		
		総計	3-2-3	予算書頁	167

事業費		予算額(千円)		予算内訳(千円)	
一般財源	2,923	手数料(資産)	565	事務業務委託料	2,358
国補助		設計委託料(資産)	1,100	工事監理委託料	2,600
府補助		新設改良工事請負費(単)	231,000		
市債	234,700				
その他					
合計	237,623				

全体の事業計画		今年度の事業計画	
内容	供用開始後 20 年を経過した都市公園についてリニューアルを図り、地域特性に応じた特色ある公園整備をめざす	新田中央公園防災倉庫新築工事	
	全体のスケジュール	今年度のスケジュール	
	【新田中央公園防災倉庫等】 H31~H32:工事	H31. 4月 修正設計業務・整備費積算 6月 工事発注 H32. 5月 整備完了	

内容		目標	
指標	市民1人あたり公園面積	総計	H32 4.06 m ² /人
		KPI	H32
	市内の都市公園の再整備を実現する	独自	H42 100%
人権行政の視点		子供から老人まで、幅広い年齢層の市民に憩いの場を提供する	

施策レベル(マクロ的な視点)		事業レベル(ミクロ的な視点)	
評価	目的	魅力ある公園づくり	地域特性に応じた施設整備を図る

平成31年度

事業名	中垣内浜公園新設事業	区分	一般会計		
		款	土木費		
		項	都市計画費		
所属(部) (課)	街づくり部 みどり課	目	中垣内浜公園新設費		
		総計	3-2-3	予算書頁	169

事業費		予算額(千円)	予算内訳(千円)
一般財源	2,628	手数料(資産)	269
国補助	50,049	設計委託料(資産)	502
府補助		新設改良工事請負費(国)	100,099
市債	54,200	新設改良工事請負費(単)	12,399
その他	8,247	その他負担金	1,855
合計	115,124		

全体の事業計画		今年度の事業計画	
内容	計画面積 約1.5haの施設整備	第4期 施設整備	
	全体のスケジュール	今年度のスケジュール	
	第1期施設整備(H28) 第2期施設整備(H29) 第3期施設整備・事業用地買収(H30) 第4期施設整備(H31)	4月 工事費積算 5月 国費申請 6月 工事発注 3月 整備完了	

内容		目標		
指標	市民1人あたり公園面積	総計	H32	4.06 m ² /人
		KPI	H32	
	全面供用開始	独自	H31	1.5ha
	人権行政の視点	災害発生時の防災拠点を整備し、市民の生命・財産を守るとともに、平常時には憩いの場を提供する		

施策レベル(マクロ的な視点)		事業レベル(ミクロ的な視点)	
評価	目的	生活環境の向上	地域の防災拠点の形成を図る 地域のコミュニティの形成を図る

平成31年度

事業名	都市浸水対策事業	区分	一般会計		
		款	土木費		
		項	河川費		
所属(部) (課)	街づくり部 水政課	目	都市浸水対策事業		
		総計	3-5-3	予算書頁	175

事業費		予算額(千円)		予算内訳(千円)	
事業費	一般財源	8,150		調査研究委託料	329
	国補助	29,224		設計委託料(資産)	9,220
	府補助			新設改良工事請負費(国)	65,379
	市債	50,500		新設改良工事請負費(単)	12,946
	その他				
	合計	87,874			

全体の事業計画		今年度の事業計画	
内容	集中豪雨等による浸水被害を軽減するために効果的な雨水貯留施設等の整備を進める	住道南小学校校庭貯留浸透施設実施設計業務委託 諸福中学校校庭貯留浸透施設整備工事	
	全体のスケジュール	今年度のスケジュール	
	H32～H40 貯留浸透施設整備実施設計および整備工事を順次実施	3月 業務委託費・整備工事費 積算 4月 交付申請 5月 発注 9月 整備工事 完了 3月 業務委託 完了	

内容		目標	
指標		総計	H32
		KPI	H32
	小中学校の貯留施設整備率(箇所数)	独自	H40
人権行政の視点		内水排除等の施設を整備し、減災・防災の観点から市民の生命と財産を守る	

施策レベル(マクロ的な視点)		事業レベル(ミクロ的な視点)	
評価	目的	安心して暮らせるまちづくり	雨水貯留施設整備等のハード面の対策を進める

平成31年度

事業名	水路整備事業	区分	一般会計		
		款	土木費		
		項	河川費		
所属(部) (課)	街づくり部 水政課	目	河川改修費		
		総計	3-2-2	予算書頁	175

事業費		予算額(千円)		予算内訳(千円)	
事業費	一般財源	12,380		調査研究委託料	1,086
	国補助	121,678		設計委託料(資産)	5,684
	府補助			測量ボーリング委託料(費用)	3,514
	市債	208,100		新設改良工事請負費(国)	304,196
	その他	41,146		新設改良工事請負費(単)	53,588
	合計	383,304		維持補修工事請負費(費用)	9,240
				単・建設事業補償金	5,996

全体の事業計画		今年度の事業計画	
内容	水路の修景整備などを実施することで、水路の環境改善を図り、市民に親しまれる水辺環境を創出する	委託料	4件
		工事請負費	4件
		補償補填及び賠償金	2件
	全体のスケジュール	今年度のスケジュール	
	灰塚水路整備工事(H31~H34) 新田地内水路整備工事(H31~H32)	4月 交付申請、業務委託費 積算 5月 設計業務委託及び整備工事(債務負担含む) 発注 3月 灰塚水路整備工事及び設計業務委託 完了 7月 新田地内水路整備工事(債務負担) 完了	

内容		目標	
指標		総計	H32
		KPI	H32
	整備工事進捗率(延長)	独自	H34
			100%
	人権行政の視点	地域の実情を十分に把握し、地域住民の快適な生活を実現するための整備を実施する	

施策レベル(マクロ的な視点)		事業レベル(ミクロ的な視点)	
評価	目的	水辺の保全と活用	都市にうるおいを与え、親しまれる水辺環境を創出する水路整備を進める